



宮城の将来ビジョン

富県共創！活力とやすらぎの邦づくり

2007年－2020年

(2017年3月改定)

宮城県

宮城の将来ビジョンの構成

第1章 宮城の将来ビジョン改定に当たって

第1節 改定の趣旨

- 宮城県では、平成19年3月に策定した県政運営の基本方針「宮城の将来ビジョン」に基づき、県内製造業の集積促進や生涯現役で安心して暮らせる社会の実現、大規模災害による被害を最小限にする県土づくりなど、様々な施策を展開
- その一方、東日本大震災による被害を受け、平成23年10月に「宮城県震災復興計画」を策定し、「『復旧』にとどまらない抜本的な『再構築』」などを基本理念として、東日本大震災からの復旧・復興に向けた取組を実施
- 加えて、平成27年10月に「宮城県地方創生総合戦略」を策定し、安定した雇用の場の確保、県外からの移住の推進、結婚・出産・子育ての総合的な支援、持続可能な地域づくりの4つを基本目標として、地方創生の取組を推進
- 引き続き、東日本大震災からの復興を最優先課題としながら、併せて人口減少や少子高齢化のほか、自然との共生、安全・安心な地域社会づくりなど、現代社会を取り巻く諸課題を解決する先進的な地域づくりをより一層進めていくことが必要

東日本大震災からの復興を最優先として取り組んでいることを踏まえ、「宮城の将来ビジョン」の終期を「宮城県震災復興計画」の終期に合わせて延長するとともに、必要な見直しを実施

第2節 ビジョンの位置づけと構成

- 県政運営の基本的な指針であり、県の施策や事業を進める上での中長期的目標と位置づけ

第3節 計画期間・目標年度

- 終期を「震災復興計画」の終期に合わせて4年間延長し、14年間のビジョンに変更

※【現行】平成19～28年度→【改定】平成19～32年度

第4節 「宮城県震災復興計画」、 「宮城県地方創生総合戦略」との関係

- 各取組を有機的に連携させながら、政策・施策を一体的に推進

第5節 推進方策

- 実施計画(行動計画)を別途定め、具体的取組やその成果の数値目標を設定し、行政評価システムにより事業の有効性や効率性などを検証しながら推進

第2章 県政運営の理念と基本姿勢

第1節 県政運営の理念

- リーマンショックに端を発する世界経済危機や環太平洋パートナーシップ(TPP)協定を巡る動き、ICTの急速な普及など、地域や身近な生活面にも、グローバル化や情報化の進展が顕著に影響
- また、震災により沿岸部の地域外への人口流出が増加するとともに、復興需要による景気の押し上げが落ち着くにつれ、地域経済が停滞するおそれ
- さらには、労働力人口の減少や国内市場の縮小による経済全体への影響のほか、高齢化の進展の見込み
- このような苦難を乗り越えて、「生まれてよかった、育ってよかった、住んでよかった」と思える宮城県を構築していくためには、引き続き、しっかりとした経済基盤を築き、創出された富の循環によって、福祉や教育、環境、社会資本整備などへの取組を着実に進めていくことが必要

宮城の 将来像

○私たちが目指す将来の宮城は、

県民一人ひとりが、美しく安全な県土にはぐくまれ、産業経済の安定的な成長により、幸福を実感し、安心して暮らせる宮城です。そして、宮城に生まれ育った人や住んでいる人が活躍できる機会にあふれ、国内からも国外からも人を引きつける元気な宮城です。

県政運営の理念

富県共創！ 活力とやすらぎの^に邦づくり

政策推進の基本方向

- ・富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～
- ・安心と活力に満ちた地域社会づくり
- ・人と自然が調和した美しく安全な県土づくり

第2節 県政運営の基本姿勢

民の力を最大限に生かす 衆知を集めた県政を推進

- 東日本大震災を契機として被災地からこれまでの枠や概念にとらわれない新しい価値・取組が多く誕生。富県宮城の実現にとっても重要

高度で専門的な機能を生かし 市町村の取組を支援

- それぞれの地域がさらなる発展を果たすことができるよう、市町村のまちづくりを積極的に支援。特に、沿岸部において復興の進捗に違いが生じている現状等も踏まえ、市町村とともに地域の課題解決を目指す

不断の行財政改革に取り組み、 効果的効率的な県政を運営

- より一層の行政能力の向上を図り、広域自治体としての政策力、調整力を現場での課題解決に向けて発揮

他県との連携強化など 広域的な視点に立ち県政を展開

- 東北地方が高い競争力を持った経済圏となるよう、その発展をけん引する気概を持ちながら、県政を展開

第3章 政策推進の基本方向

第1節 富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～

○県内総生産額を10兆円以上にするという県民と共有の目標を掲げ、県民や企業の皆さんが最大限に力を発揮できる環境づくりを進め、我が県の総力を結集して産業を振興することにより、経済基盤を確立し、県経済の成長を図る「富県」の実現に向けて、積極果敢に挑戦する県政を推進

第2節 安心と活力に満ちた 地域社会づくり

○生まれ育ち、学び、働き、憩う、という多様な生活の場面で、県民だれもが、どの地域に住んでも安心して過ごせる地域社会の形成を目指し、特に、学校教育はもとより、生涯を通じた様々なステージにおいて、次代の地域社会を支え、未来を創造する人づくりを推進

第3節 人と自然が調和した 美しく安全な県土づくり

○地球環境の悪化が大きな問題となっている今日、成長と環境との調和による持続的繁栄に向けた経済成長と環境保全が両立する社会システムの構築を推進
○震災の教訓を踏まえ、県民、市町村、NPO、企業など、あらゆる主体とともに災害に強いまちづくりを目指し、大規模災害への備えを重視した防災体制の整備を推進

富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～

- 1 育成・誘致による県内製造業の集積促進
- 2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化
- 3 地域経済を支える農林水産業の競争力強化
- 4 アジアに開かれた広域経済圏の形成
- 5 産業競争力の強化に向けた条件整備

安心と活力に満ちた 地域社会づくり

- 1 子どもを生き育てやすい環境づくり
- 2 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり
- 3 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築
- 4 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実
- 5 だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり

富県共創！ 活力とやすらぎの邦づくり

人と自然が調和した 美しく安全な県土づくり

- 1 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立
- 2 豊かな自然環境、生活環境の保全
- 3 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成
- 4 巨大地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり

1 富県宮城の実現～県内総生産10兆円への挑戦～

政策1 育成・誘致による県内製造業の集積促進

- ・ 技術力の向上に向けた支援や企業立地奨励金等のインセンティブの強化と、今後不足が懸念される事業用地の確保・整備促進
- ・ 国際的にも競争力のある産業や次代を担う産業の集積の促進と質の高い雇用の確保
- ・ 東北各県等との連携等による自動車関連産業のさらなる集積の促進
- ・ 付加価値の高い製品の開発や首都圏・海外への販路の開拓・拡大の支援などによる食品製造業の振興
- ・ 産学官連携による技術の高度化や経営革新のための支援のほか、東北各県と連携した最先端施設の誘致の推進を通じた高度技術産業の集積促進
- ・ 製造品出荷額等の更なる増加

【政策1】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆企業誘致の強化に向けた条件整備

企業立地奨励金等のインセンティブの強化や今後不足が懸念される事業用地の確保・整備の促進



製造業の集積が進む
仙台北部中核工業団地

◆企業の競争力強化と販路開拓・取引拡大

競争力向上に向けたイノベーションの推進や企業間ネットワークの強化と、成長市場を見据えた国内外での販路開拓・取引拡大の促進

政策2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化

- ・ 訪日外国人をはじめとする観光客の増加に向けた様々な媒体を活用した観光情報の発信やプロモーション活動のさらなる強化と、フリーWi-Fiや多言語案内の充実等受入環境の整備、仙台空港の民営化を契機とした広域観光の一層の充実
- ・ 情報関連産業における事業者の参入促進と様々な分野や幅広い場面におけるICT利活用やICT人材の育成及び確保に向けた支援
- ・ 地域商業における経営革新や小規模事業者の持続的発展のほか、新たな創業への支援
- ・ 商業・サービス産業全体の付加価値額の増加（特に、観光客入込数については、東日本大震災前の水準を回復した上で訪日外国人旅行者の大幅な増加を目指す）

【政策2】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆広域観光プロモーションとインバウンド受入体制の整備

外国人や中部以西からの観光客への東北が一体となったプロモーション活動など広域観光推進のほか、新たな旅行ニーズへの対応や多言語表示など外国人が旅行しやすい環境の整備



◆起業や産業の創出・育成に向けたICT利活用の推進

起業や産業の創出・育成に向けたICTのフル活用や農林水産業、観光業等をはじめとする様々な分野でのICT利活用の促進



販路拡大に向けたICT技術の展示会

政策3 地域経済を支える農林水産業の競争力強化

- ・ 収益性の高い農林水産業の実現や企業感覚を有した生産者や法人の育成と、グローバルな視点に立った農林水産業の育成と輸出の拡大
- ・ HACCPの普及定着やGAPの導入促進など宮城の食材・食品の安全性に対する消費者の信頼にこたえられる生産体制の確立等と、国内外に対する安全性の情報発信
- ・ 農林水産業を次代に引き継ぐための競争力の強化

【政策3】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆儲かる農林水産業に向けた販路の回復・拡大
国内外への販路の拡大や消費者ニーズに即した農林水産物及び加工品の生産や流通体制への転換の促進

政策4 アジアに開かれた広域経済圏の形成

- ・ 県内企業が行う海外市場開拓への積極的な支援
- ・ 東北各県との連携及び機能分担による広域経済圏の形成と自立的に発展できる産業構造の構築
- ・ 東北のゲートウェイとしての機能を生かした東北全体の交流人口の拡大
- ・ 仙台・山形の両都市圏を中核とする一体的圏域を有する山形県との将来像の共有と、岩手県や福島県との効果的な連携の推進

【政策4】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆アジアをはじめとするグローバルビジネスへの総合的な支援

東北各県や関係団体と連携した販路開拓支援や、東南アジア諸国等との経済交流の促進

政策5 産業競争力の強化に向けた条件整備

- ・ 産学官連携による人材育成に向けた取組の支援に加え、女性、高齢者、外国人などの力のこれまで以上の発揮や、若者などの能力と地域資源の活用による県内産業を担う人材の育成
- ・ 多様な資金調達方法の整備と、生産から販売まで一貫した伴走型支援体制の構築
- ・ 民営化された仙台空港における官民が一体となった乗降客数・貨物量の増加や、空港周辺地域の活性化に向けた取組の積極的な展開
- ・ 仙台塩釜港の一層の機能強化や戦略的なポートセールスの展開と、高規格幹線道路をはじめとする広域道路ネットワークの整備の推進

【政策5】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆仙台空港民営化を契機とした仙台空港及び周辺地域の活性化

仙台空港民営化を契機とした航空需要の拡大と航空路線の誘致活動（エアポートセールス）の強化や、企業誘致などによる空港周辺地域の活性化



東北のプライマリーゲートウェイを目指す仙台空港

2 安心と活力に満ちた地域社会づくり

政策6 子どもを生み育てやすい環境づくり

- 子どもを生み育てることに対する希望や喜びの共有に向けた社会全体の意識の醸成と、結婚から妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援
- 家庭教育支援や協働教育等地域が一体となって子どもを育てる体制の整備の推進と、貧困等困難を抱えた子どもの養育環境の改善と自立に向けた支援
- 仕事と子育てが両立できる社会環境の整備に向けた、女性の継続雇用や就労支援、事業主へのワーク・ライフ・バランスの普及の促進と、男女とも働きやすい職場環境の整備や女性の就業率の向上
- 周産期・小児医療体制や多様な保育サービスの充実と、子どもの心のケアや児童虐待の防止など、多様化・複雑化する子育ての問題の改善

【政策6】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆女性が持てる力を発揮しやすい環境づくり

女性の継続雇用や再就職等への支援等、男女ともに仕事と育児等が両立できる環境の整備と、事業主へのワーク・ライフ・バランスの重点的な普及推進

◆少子化対策の推進

出会いや結婚を希望する方々を応援する取組の推進のほか、市町村が実施する地域の実情に応じた結婚支援や生み育てやすい環境づくり等の少子化対策に対する支援の実施



◆子育て世代への支援の拡充

乳幼児医療費の助成対象の拡大や小学校入学用品費の助成等による子育て世代の経済的負担の軽減

◆待機児童ゼロに向けた取組

保育所の新規整備への支援等による保育の受け皿拡大のほか、新任保育士の定着や保育士の再就職等への支援等による保育士の確保

政策7 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり

- 地域の将来を担う子どもの能力や創造性を最大限に引き出す教育環境の整備
- 学力の向上に向けた教員の一層の教科指導力向上や、学校と家庭との連携等による確かな学力の定着に向けた実効性ある取組と、社会の変化に対応した教育の推進
- 児童生徒が将来にわたり社会の中で生きていく力や、豊かな人間性・社会性と、たくましく健やかな体の育成
- 地域のニーズや社会情勢に対応し、児童生徒が意欲と志を持って学習できる環境の整備

【政策7】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆児童生徒の学力・体力・運動能力向上

英語力向上に向けた教育カリキュラムの充実や体力・運動能力調査の継続的な実施等、全国でも上位に位置できる児童生徒の学力・体力・運動能力の向上に向けた取組の推進

◆児童生徒の心のケア・いじめ・不登校対策

複雑化・多様化する学校の課題へ対応するための専門職による支援体制の拡充・継続

政策8 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築

- 労働環境の整備やスキルアップ、就職支援等による安定的な雇用の維持・確保
- 意欲ある高齢者の就業機会の確保や社会貢献活動等に参加するための環境づくりの推進
- 障害者が生きがいを持てる環境の整備と、障害の有無にかかわらず、誰もが安心して生活できる地域社会の実現
- 県民の心と体の健康づくりと、地域包括ケアシステムの推進
- 医師の地域的偏在の解消や医療従事者の育成・確保等の医療提供体制の整備
- 多様な学習機会や文化芸術・スポーツに親しめる環境整備の一層の推進

【政策8】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆新設医学部への支援等による医師確保

修学資金(宮城県枠)の貸付原資出資等による医師確保対策の実施

◆医療・福祉人材の確保等

県内医療機関等に従事する看護職や認定看護師の確保とその資質向上に向けた支援や、介護サービス利用者の立場に立ち、専門的知識に基づいてサービスを提供できる質の高い介護人材の養成・確保

◆宮城型地域支え合い体制の構築

高齢者の見守りや生活支援などの被災地支援のノウハウを生かした地域支え合い体制づくりの推進



政策9 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実

- 誰もが暮らしやすいコンパクトで機能的なまちづくりの促進と、魅力ある商店街づくり
- 移住定住のための支援の促進
- バリアフリー化の促進やユニバーサルデザインの普及促進
- 地域間格差の是正と活力に満ちた地域社会の実現
- 地域内における必要なサービスの提供体制の整備と地域コミュニティの維持

【政策9】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆首都圏等からの移住・定住の推進

市町村や関係団体と協働した首都圏等からの移住・定住の促進

政策10 だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり

- 警察、関係行政機関、地域社会や自主防犯組織との連携等による犯罪のない安心して暮らせる安全なまちづくりの推進
- ストーカー、DV、いじめ、虐待、特殊詐欺やネット犯罪などの被害防止対策等の強化のほか、テロ犯罪の未然防止に向けた取組の実施
- 多文化共生社会の実現の推進のほか、外国人に対する相談体制や情報提供体制等の充実と、留学等で県内に居住する外国人が卒業後も県内を舞台として活躍できる環境の整備

【政策10】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆安全で安心なまちづくり

特殊詐欺やインターネットを利用した犯罪から県民を守るための広報啓発活動や、テロ等重大事件の未然防止対策の推進

3 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり

政策11 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立

- ・ 経済や社会の発展と両立する環境負荷の少ない持続可能な地域社会の構築
- ・ 県民や事業者が将来世代の持続性を考えて環境に配慮した行動を促す意識啓発
- ・ 再生可能エネルギーの導入の促進と、県民総ぐるみの省エネルギー活動などの推進
- ・ グリーン購入の率先行動と、環境技術の高度化に向けた支援
- ・ 水素エネルギーの利活用の推進、クリーンエネルギー等環境関連産業の誘致及び振興並びにクリーンエネルギー社会の実現に資する先進的なプロジェクトの実施等、環境と経済の両立に向けた取組の推進
- ・ 3R(発生抑制, 再使用, 再生利用)の推進と、排出事業者、廃棄物処理業者等への啓発活動や監視指導の強化

【政策11】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆水素エネルギーの利活用の促進

燃料電池自動車(FCV)や家庭用燃料電池(エネファーム)などの普及促進による水素エネルギー利活用の推進



県が導入したFCV



東北初の商用水素ステーション

◆廃棄物等の3R(発生抑制・再使用・再生利用)の推進

東日本大震災を機に排出量が増加し、高止まりしたままの一般廃棄物や増加し続けている産業廃棄物の発生抑制、小型家電や食品廃棄物の再生利用の推進



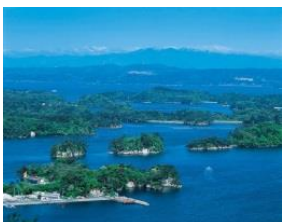
政策12 豊かな自然環境、生活環境の保全

- ・ 県内の豊かで多様な自然環境と生態系の保全と、社会資本の整備における一層の環境との調和
- ・ 松くい虫等による森林の被害防止対策の推進
- ・ 安全できれいな空気や水、土壌等、県民の健康的な暮らしを支える良好な生活環境の保全

【政策12】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆豊かで多様な自然環境と生態系の保全・再生

松くい虫等による森林の被害防止に向けた取組の強化や、野生動物の適正な保護管理



特別名勝松島の景観

政策13 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成

- ・ 既存施設の保全と有効活用、ライフサイクルコストの縮減や長期的な視点に立った社会資本の整備と維持管理の推進
- ・ 地域に根ざした身近な社会資本の整備や維持管理における地域と一体で取り組む体制づくりの推進と、住民の参加と理解向上に向けた情報発信や住民との対話の促進
- ・ 都市や農山漁村における多様な要素を生かした景観の保全・整備の促進と、美しい景観を生かした地域づくりの推進

【政策13】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆老朽化と人口減少社会に対応した社会資本の維持管理

みやぎ型ストックマネジメントなど長期的な視点に立った社会資本の新設・保全・更新システムの整備

政策14 巨大地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり

- ・ 東日本大震災の教訓を踏まえた災害に強いまちづくりや、地震、津波などの観測体制の強化と迅速な情報提供による被害の軽減
- ・ 学校をはじめとする公共施設や住宅等の耐震化の促進
- ・ 海岸保全施設等の施設整備や広報・避難誘導體制の整備などの総合的な津波対策の推進
- ・ ハード対策とソフト対策が一体となった総合的な災害防止対策の推進
- ・ 企業に対するBCP(緊急時企業存続事業計画)策定の啓発と、県民への防災教育の普及促進
- ・ 住民による自主防災活動や企業による防災活動の促進と、活動のリーダーとなる人材の育成などの体制整備
- ・ 市町村や関係機関との連携の強化と、自主防災組織への情報提供
- ・ 正確な情報提供体制の整備と、適切な被災者救済の実施
- ・ 東日本大震災の教訓の伝承のための震災関連資料の収集・保全・公開と、防災・減災対策や防災教育等への効果的な利活用の促進

【政策14】今後4年間の代表的な事業のイメージ

◆広域的な防災体制の整備

市町村の地域防災拠点と県の広域防災拠点・圏域防災拠点との連携による広域的な防災体制の整備

◆震災の記憶の風化防止と教訓の伝承

教育旅行のプログラム作成などによる震災の記憶の風化防止や震災関連資料の収集・保存・公開等の取組の充実



教育旅行

宮城の未来をつくる33の取組

〇県政運営の理念である「富県共創！活力とやすらぎの絆づくり」を実現するため、3つの政策推進の基本方向に沿って、宮城の未来をつくる33の取組を推進

1 富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～(12の取組)

政策1 育成・誘致による県内製造業の集積促進

- 取組1 地域経済を力強くけん引するものづくり産業(製造業)の振興
- 取組2 産学官の連携による高度技術産業の集積促進
- 取組3 豊かな農林水産資源と結びつけた食品製造業の振興

政策2 観光資源、知的資産を活用した商業・サービス産業の強化

- 取組4 高付加価値型サービス産業・情報関連産業及び地域商業の振興
- 取組5 地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現

政策3 地域経済を支える農林水産業の競争力強化

- 取組6 競争力ある農林水産業への転換
- 取組7 地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保

政策4 アジアに開かれた広域経済圏の形成

- 取組8 県内企業のグローバルビジネスの推進と外資系企業の立地促進
- 取組9 自立的に発展できる経済システム構築に向けた広域経済圏の形成

政策5 産業競争力の強化に向けた条件整備

- 取組10 産業活動の基礎となる人材の育成・確保
- 取組11 経営力の向上と経営基盤の強化
- 取組12 宮城の飛躍を支える産業基盤の整備

2 安心と活力に満ちた地域社会づくり(14の取組)

政策6 子どもを生み育てやすい環境づくり

- 取組13 次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり
- 取組14 家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成

政策7 将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり

- 取組15 着実な学力向上と希望する進路の実現
- 取組16 豊かな心と健やかな体の育成
- 取組17 児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり

政策8 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築

- 取組18 多様な就業機会や就業環境の創出
- 取組19 安心できる地域医療の充実
- 取組20 生涯を豊かに暮らすための健康づくり
- 取組21 高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり
- 取組22 障害があっても安心して生活できる地域社会の実現
- 取組23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興

政策9 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実

- 取組24 コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実

政策10 だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり

- 取組25 安全で安心なまちづくり
- 取組26 外国人も活躍できる地域づくり

3 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり(7の取組)

政策11 経済・社会の持続的発展と環境保全の両立

- 取組27 環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献
- 取組28 廃棄物等の3R(発生抑制・再使用・再生利用)と適正処理の推進

政策12 豊かな自然環境、生活環境の保全

- 取組29 豊かな自然環境、生活環境の保全

政策13 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成

- 取組30 住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成

政策14 巨大地震など大規模災害による被害を最小限にする県土づくり

- 取組31 巨大地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実
- 取組32 洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進
- 取組33 地域ぐるみの防災体制の充実



宮城県